

第26回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成25年12月

福岡県

(都)長溝線 単独立体交差事業

大牟田市

事業目的

(都)長溝線は、国道208号と県道大牟田川副線をJR鹿児島本線、西鉄大牟田線と交差し、大牟田エコタウンなどが立地する臨海部と中心市街地とを接続する幹線的な路線であり、交通量が多く、踏切遮断時間が長いことから、慢性的な交通混雑を引き起こしている。本事業により、鉄道との交差を立体交差化(アンダーパス)することで、踏切による交通混雑の緩和と、安全な交通環境の形成、広域交流・産業支援の促進強化に寄与する。

事業概要

事業名称 : (都)長溝線 単独立体交差事業
路線名 : (都)長溝線
事業箇所 : 大牟田市日出町～大牟田市明治町
事業延長 : L=697m
幅員 : W=20.0m
事業費 : 約60億円
事業実施期間 : 平成11年度～平成24年度

本路線は、大牟田市に位置し、一般国道208号を起点として、西鉄天神大牟田線、JR鹿児島本線を立体交差化(アンダー)し、主要地方道大牟田川副線に至る、延長697mの幹線道路であり、本市内の大牟田エコタウン(リサイクルセンター等)が立地する臨海部と中心市街地とを結ぶ機能を有すると共に、鉄道と立体交差化されることで、交通混雑を解消し、安全な交通環境を実現する、重要な道路である。

事業位置図

対象区間 : 起点/大牟田市日出町2丁目 終点/大牟田市日出町3丁目

計画延長 : $L = 0.70 \text{ km}$

計画幅員 : $W = 8.0(27.0) \text{ m}$ 、2車線

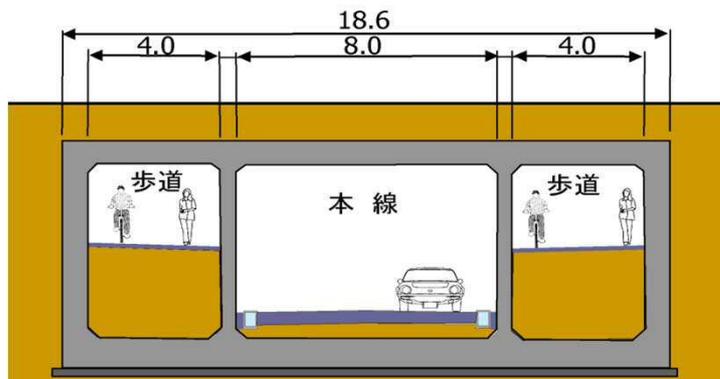
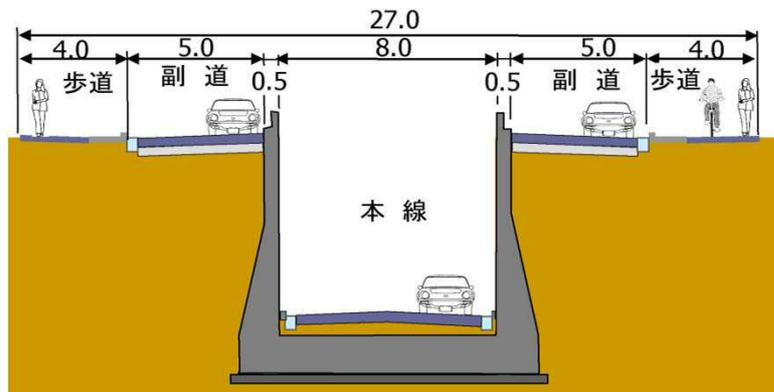
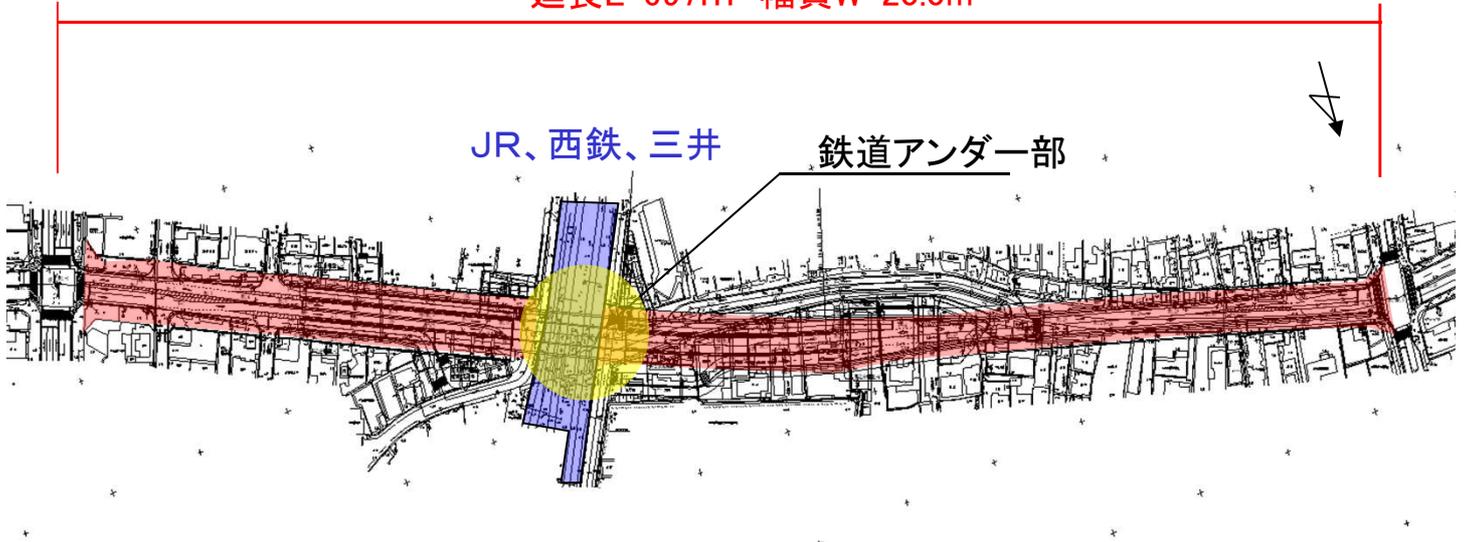
道路規格 : 第4種第2級 設計速度 : 40 km/h



全体図(平面図・側面図・横断図)

計画平面図・アンダー一部横断図

延長L=697m 幅員W=20.0m



(都)長溝線の整備効果アピール資料

「整備効果」

都市計画道路 長溝線 【整備効果】



○事業概要

事業名称:(都)長溝線 単独立体交差事業
 路線名:(都)長溝線
 事業箇所:大牟田市日出町～大牟田市明治町
 事業延長:L=697m
 幅員:W=20.0m
 事業費:約60億円
 事業実施期間:平成11年度～平成24年度

○交通混雑の緩和

踏切遮断時間25分/時→0分/時

○市街地の通過交通を排除

新栄町前後の踏切2か所から、
1,500台が転換

○踏切事故件数の減少

16件(H19~H21)→0件

○物流ネットワークの確保

三井化学大牟田工場～建老ICまでの
時間短縮 (約1分短縮)

「その他の事業効果」

安全な道路空間の形成



事業前写真

平成20年10月撮影



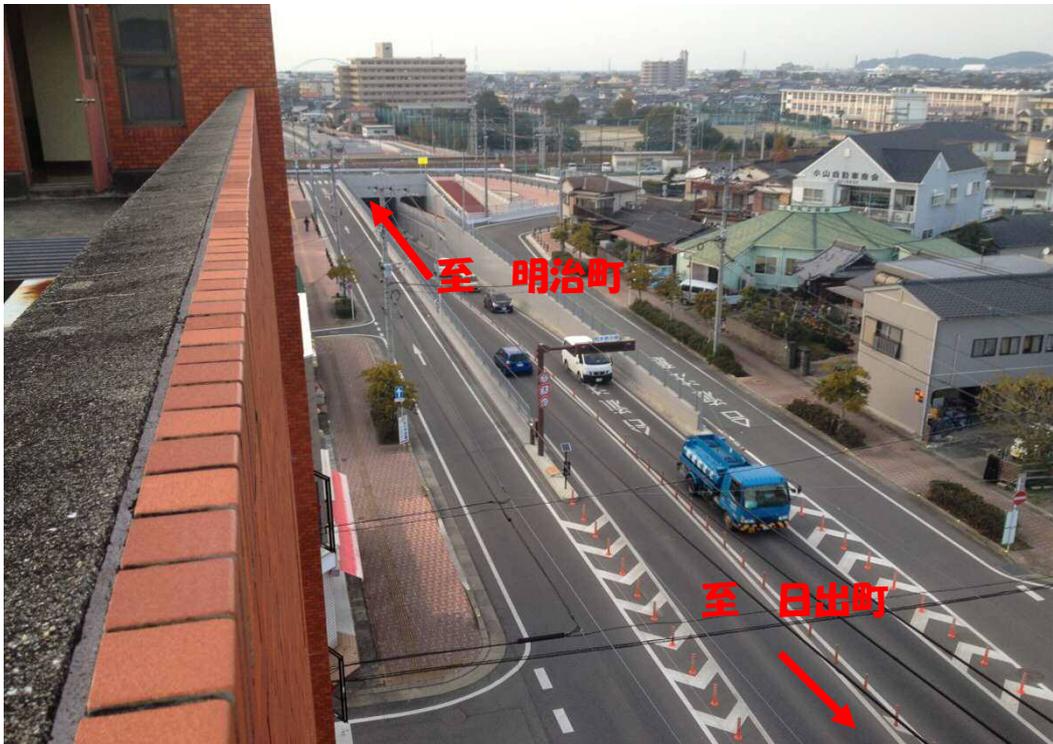
平成20年10月撮影

平成20年10月撮影



事業後写真

平成25年12月5日



平成24年9月撮影

平成24年9月撮影

